

今年の夏も酷暑の日が続き、ニュースなどで「熱中症警戒アラート」の発令が連日報道され、皆さんの体調不良を心配しましたが、今朝の様子を見る限り、身体も気持ちも、平常に近いコンディションのようです。スイッチのオン、オフを切り替えて、いい2学期のスタートができそうな感じがしています。

さて、今年の夏休みも松山北高校生は様々な分野で活躍をしてくれました。

まず、1学期末の終業式でも全国大会に参加する生徒の話題に触れましたが、昨年度から準備してきた「N I E全国大会の松山大会」では、全国から来られた多くの先生方が参観する中、公開授業という形で2年生の代表生徒の皆さんが、これまで総合的な探究の時間などにおいて、様々な分野の研究テーマを新聞記事なども活用しながら掘り下げて、その研究成果を分かりやすいプレゼン資料と説明により発表してくれました。また、発表内容に対する質問と回答では、深い考察に基づいて臨機応変に対応するなど、高いポテンシャルを発揮して、大学などに高い進学率を誇る進学校にふさわしい展開の授業を全国に発信してくれました。全国から参加された教育関係者の皆さんから高い評価をいただきました。本校の研究成果が実を結んだ結果であり、高く自己評価できる内容であったと思います。今回のN I E全国大会は、松山北高校全体として取り組んできたものです。デジタル技術が急速に進み、生成A I もますます注目され、効果的な活用の研究と同様に、不正な利用に対する懸念やリスクへの対応が検討されている一方で、新聞にはあらゆる分野の情報が網羅されており、的確な見出しや文章が視界に入りやすくなっていることに加え、記事の内容は、多くの人々がチェックしているため、高い精度でより正確な情報として獲得することができます。今後、皆さんにはデジタルと新聞の両方を上手に利用した自分なりの学びのスタイルを構築してもらいたいと願っています。

この夏休みには他にも、インターハイや全国高等学校総合文化祭だけではなく、様々な各種大会やコンクール、中には県代表の選抜チームのメンバーに選ばれ、結果で松山北高校としてその存在感を示してくれた生徒もいます。また、選抜メンバーには本校の先生方も優れたスタッフとして参加して、チーム愛媛に貢献していることも紹介したいと思います。2学期以降の現在、1, 2年生が中心となった新メンバーで、新しい次のステージでの活動がすでに始まっています。そして3年生は体育大会において、もう一度若さをエネルギーに変えて表現する場はありますが、それは、あくまでも進路を実現させるまでの始まりに過ぎません。思いを込めたイベントをやり切った後は、自らオンとオフを切り替えて、受験まで駆け抜けてほしいと期待しています。

ここでもう一度お願いしたいのは、全校生徒が一堂に会して行われた今年の入学式において、JAXAの宇宙飛行士の候補者として、わずか2名に選ばれた女性医師米田あゆさんの研修医時代の話の内容です。それは、「失敗を失敗で終わらせない」という考え方を普段から身に付けていたという取組のことです。皆さんには、この実践を徹底してもらって、それぞれのスキルや学力を確実に身に付け、さらにバージョンアップしてもらいたいと願っています。

あと一つ「文・武・心」を校訓とする松山北高校生らしい生徒の行動を紹介しましょう。

まず、今年も8月5日、「城北高女」の生徒22名が殉職した祥月（しょうつき）命日に、「殉職女子学徒追憶之碑」を90歳を超える先輩の皆様とともにボランティア活動に参加してくれた生徒の皆さんと、この意義深い素晴らしい活動を企画してくれた生徒会の皆さんに心から感謝します。ありがとうございました。

そして、以前から事あるごとに、本校らしい心のこもった挨拶の実践を紹介していますが、今年度になってよく見られる所作としては、立ち止まって相手を見て挨拶をしてくれる男子生徒が増えてきたことです。さらに先日は、廊下の壁にもたれていた生徒が姿勢を立て直して挨拶してくれたり、座っていた生徒が起立して挨拶をしてくれたりする場面が増えてきました。挨拶以外でも、朝、私が廊下の窓を開けていると、登校してすぐの3年生男子が目の前の廊下の窓を開けて手伝ってくれました。どの場面も清々しい光景で、松山北高校生を象徴する誠実で心のこもった行動です。

はじめに紹介したN I E全国大会における活動にしても、ボランティア活動や挨拶などにおいて改めて感じていることは、松山北高校の魅力は、生徒の皆さんであるということです。本校の最大の財産だと確信しています。

皆さんには毎回繰り返しお願いしていますが、校訓「文・武・心」をバランスよく実践するにあたって、自ら短期の目標と中長期的な目標を明確に設定して、自分で考えて修正しながら、実現できるような学校生活を期待しています。特に3年生には卒業までの学校生活を通じて、後輩たちから大きな背中に見えるリーダーとしての姿勢や行動に期待しています。2学期も元気を出して、皆さん頑張りましょう。